

2020年3月19日

JR九州東京支社発行のフリーペーパー「鉄聞」と九州の3鉄道会社が初コラボ 首都圏にて九州の魅力を発信！

JR九州東京支社では、2011年より社員が手描きで作成するフリーペーパー「鉄聞」を発行しています。当社沿線の駅やスポットを取材し、首都圏を中心に毎月500部を発行しています。

このたび、初めての試みとして九州内の3つの鉄道会社（肥薩おれんじ鉄道株式会社、松浦鉄道株式会社、南阿蘇鉄道株式会社）にご協力いただき、3社の魅力を発信する特別な「鉄聞」を発行しました。

2019年度に発行した「鉄聞」をまとめた冊子（1万部発行）の中に、3社とコラボした「鉄聞」も収録し、首都圏を中心に配布いたします。また、電子書籍やJR九州東京支社のホームページ、Facebookでもご覧いただけます。

「九州に行ってみよう!」「列車に乗って旅したい!」という気持ちになっていただけるように作製しました。3社とのコラボにより内容が充実したフリーペーパー「鉄聞」をぜひご覧ください。



■「鉄聞」の配布・配信先

<冊子の配布先>

○首都圏

- 九州各県のアンテナショップなど
日本橋長崎館、銀座熊本館、かごしま遊楽館、新宿みやざき館 KONNE、福翁華、北九州市東京事務所、九州各県の東京事務所
- 鉄道グッズ販売店、書店
天賞堂（銀座店、みなとみらい店）、ポポンデッタ（イオンモール幕張新都心店、ららぽーと富士見店）、書泉ブックタワー、書泉グランデ
- フリーペーパー専門店
オンリーフリーペーパー
- 当社グループ施設
JR九州ホテルブラッサム新宿、赤坂うまや、赤坂うまや新宿、外苑うまや信濃町、JR九州東京支社
※当社グループ施設以外でも、首都圏等で行われる観光イベントにおいて配布いたします。

○ご協力いただいた3社

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| 肥薩おれんじ鉄道 | 八代駅、水俣駅、出水駅、川内駅 |
| 松浦鉄道 | 佐世保駅、佐世保中央駅、佐々駅、たびら平戸口駅、松浦駅、伊万里駅、有田駅 |
| 南阿蘇鉄道 | 高森駅 |

<電子書籍、WEBでの配信>

- ソニーの電子書籍ストア「Reader Store」（3月19日 0時より配信）
- JR九州東京支社ホームページ、Facebook
4～6月の間、毎月1社ずつ「鉄聞」を配信します
（4月24日：南阿蘇鉄道編、5月25日：肥薩おれんじ鉄道編、6月25日：松浦鉄道編を配信予定）

◆ご協力いただいた3鉄道会社について（五十音順）

■肥薩おれんじ鉄道株式会社（熊本県、鹿児島県）

熊本県の八代駅と鹿児島県の川内駅を結ぶ全長 116.9km の路線を運行しています。本年秋に運行開始を予定している当社の D&S 列車「36 ぷらす 3」もこの路線を運行します。

「鉄間」では、不知火海や東シナ海の穏やかに広がる海を眺めながら地元食材を使った料理と真心こもったおもてなしを堪能することができる観光列車「おれんじ食堂」を取り上げました。



■松浦鉄道株式会社（佐賀県、長崎県）

佐賀県の有田駅から長崎県の佐世保駅を結ぶ全長 93.8km の路線を運行しています。北松浦半島を巡るこの路線は地元の方からは「MR」の愛称で親しまれています。

「鉄間」では、日本最西端の駅「たびら平戸駅」構内にある鉄道博物館や海鮮ちゃんぽん屋、平戸島の魅力を取り上げました。また、全 57 駅中 40 駅の駅舎に飾られている壁画も紹介しています。



■南阿蘇鉄道株式会社（熊本県）

熊本県の立野駅と高森駅を結ぶ全長 17.7km の路線を運行しています。雄大な南阿蘇の景色を眺めることができるトロッコ列車「ゆうすげ号」が人気です。2016年4月に発生した熊本地震による被災のため、現在も立野駅～中松駅間では復旧作業が行われており、2023年の運転再開を予定しています。

「鉄間」では、地元の和牛・くまもとあか牛料理の専門店や週末限定で登場する駅構内の古本屋さんや名物駅弁を取り上げました。



◆「鉄聞」について

JR九州東京支社が発行するフリーペーパー「鉄聞」は、「JR九州の楽しい列車を多くの方に知っていただきたい」という想いではじめました。毎月色鉛筆を使って手描きで作成しています。

2011年から発行を開始し、2020年1月までに80号を発行しています。

2013年には、日本フリーペーパー大賞「読者投票部門」において第1位を受賞しました。1～80号までのバックナンバーは東京支社ホームページにてご覧いただけます。

<URL><http://www.jrkyushu.co.jp/tokyo/tetsubun.html>

